

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科 (幼稚園教諭・保育士コース)											
教育方法論											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選	種別	演習	時間数	30	単位	2
担当教員	姜 華			実務経験	無	職種					
授業概要											
教育方法に関する基礎知識を身につける。子どもを取り巻く教育環境と保育ニーズが多様化していることを踏まえ、子どもにふさわしい教育方法についての理解を深め、実践的な指導技術について学ぶ。											
到達目標											
①教育方法に影響を及ぼした主要な教授理論の歴史について理解し、説明することができる。②様々な学習方法や形態の特徴について理解する。③各種教育メディアが有するそれぞれの特徴を理解し、使いこなすことができる。④家庭及び地域社会との連携を意識した保育方法の在り方について検討する。⑤各自の保育観に基づく理想の保育方法を確立し、実践することができる。											
授業方法											
教育方法についての基礎知識を習得し、教育メディアの発達と教育技術の革新について説明する。教育方法の歴史的変遷をたどり、それぞれの特色について検討する。このほか、多様化していく保育・教育の現場のことを踏まえ、子どもの発達段階にふさわしい教育環境を提供し、最も適切な教育方法を展開することができるよう、理論学習と実践を有効に結びつけた指導技術を身につけることを目標とする。											
成績評価方法											
期末試験、平常点等で総合的に評価する。											
履修上の注意											
個人の学習態度を重視するほか、グループディスカッションをも重視する。理由のない遅刻や無断欠席は認めない。授業への参加意欲や態度などを踏まえ、総合的に評価する。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に適宜指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	教育方法の理論										
第 2 回	教育方法の歴史的展開その①										
第 3 回	教育方法の歴史的展開その②										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科 (幼稚園教諭・保育士コース)	
教育方法論	
第4回	保育の基本と方法
第5回	幼児理解とその方法
第6回	環境構成や保育の展開
第7回	保育所における生活の指導
第8回	遊びを通した総合的な指導
第9回	児童文化財と保育
第10回	保育方法と形態
第11回	保育所及び幼稚園の自己評価
第12回	多文化保育・教育における保育者・教師の専門性と役割
第13回	情報機器の活用・教育メディア
第14回	家庭及び地域社会の連携
第15回	保育方法を探求していくために